

〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕

担当課・係名	企画政策課 企画情報係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）254】
第4次総合計画の 該当項目	<input type="checkbox"/> 4節 <input type="checkbox"/> 4項 <input type="text" value="地域情報化"/>

業務の名称	電算管理業務			
(1) 根拠法令・条例	なし			
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>10</u> % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>170.1</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u> </u> 人・日)			
(3) 事業費 (人件費分を除く)	<u>10,101</u> 千円 (平成20年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))			
(4) 補助率(補助金がある 場合のみ記載)	<u> </u> % (平成20年度実績)			
(5) 業務期間	開始した年度	平成15年度	終了(予定)年度	継続

(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)

①業務目的(達成目標)	愛知県及び県内全市町村が参加する「あいち電子自治体推進協議会」において、電子自治体化を効果的かつ効率的に実現する。																																															
②業務が対象とする住民(地域、層)	長久手町への手続(申請や届出)を行う者																																															
③業務の具体的な実施内容・方法(平成20年度実績)	電子申請・届出システム： 平成16年度より稼働している電子申請・届出システムの対象手続を拡大する。 共同利用型施設予約システム： 屋外スポーツ施設を一次稼働の対象として、平成18年度から運用中。																																															
④業務の実施結果(平成20年度実績)	電子申請・届出システム： 印鑑登録証明書の発行など 手続が電子申請で行えるようになった(平成19年1月から)。 共同利用型施設予約システム： 町内にあるテニスコート等の屋外スポーツ施設について、インターネット及び携帯電話から抽選や予約の申込ができるようになった(平成18年10月から)																																															
	【業務結果の説明指標】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度 実績</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>電子申請・届出システム利用者数</td> <td>0</td> <td>11</td> <td>30(19)</td> <td>30(0)</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>施設予約システム利用者数</td> <td>0</td> <td>709</td> <td>913</td> <td>1,063</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							結果の説明指標		17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標	1	電子申請・届出システム利用者数	0	11	30(19)	30(0)	50	2	施設予約システム利用者数	0	709	913	1,063	1,200	3							4							5					
結果の説明指標		17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標																																										
1	電子申請・届出システム利用者数	0	11	30(19)	30(0)	50																																										
2	施設予約システム利用者数	0	709	913	1,063	1,200																																										
3																																																
4																																																
5																																																

(7) 遂行上の問題点、取組課題 (簡条書きで簡潔に記載)

県内自治体が共同で開発・導入する施設予約システムは、現状では町施設の運用とは異なる部分が多いため、導入が難しい。また、平成24年4月に協議会の施設予約システムが更新される予定のため、民間事業者が提供する同様のシステムへの変更も含めて検討したい。

(8) 改善実績（過去4年間の実績）

事務に対するシステム導入が円滑にすすむよう、各課等に対して企画政策課が説明や技術支援を行っている。

(9) 業務の評価（自己診断）

評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	1点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	1点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	1点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	1点
⑤総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	1点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	1点
2点：成果あり、適切だった　1点：ある程度適切だった　0点：適切でなかった、遅れている		平均 1.0点

(10) 総合評価（課の見解）

①今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none">前年度と同じく、そのまま継続する。見直して継続（業務の拡大）見直して継続（業務の縮小）○見直して継続（方法の改善）見直して継続（他業務と統合）廃止する。休止する。
②評価理由	電子申請・届出システムにおいては、簡手数料がなく認証処理も厳密なものでない簡易な申請であれば利便性が高まっているが、厳密な個人認証が必要な住民票の写しや印鑑登録証明書などの申請には手続きが煩雑になっている面がある。

(11) 今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）

①改善目標	電子申請・届出システム：システムの改善を協議会に求める。 施設予約システム：スポーツ施設の他に、文化の家・福祉の家を同じシステムへ統合する。
②改善時期	電子申請・届出システム：平成22年度 施設予約システム：平成24年4月の協議会システム変更に合わせて検討
③改善方法	電子申請・届出システム：協議会の主催する「～研究会」へ参加し、提案する。 施設予約システム：スポーツ施設を先行して変更、後に文化の家・福祉の家を統合する。